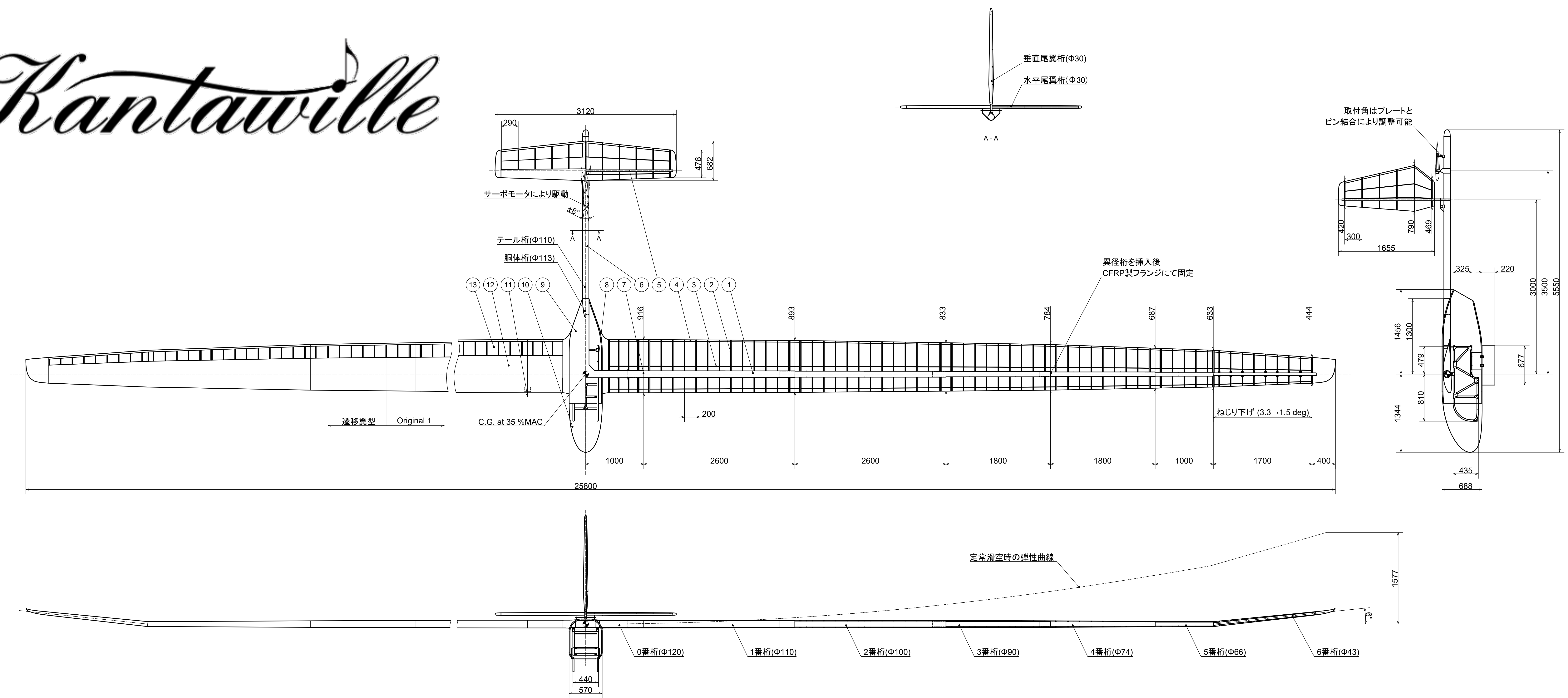


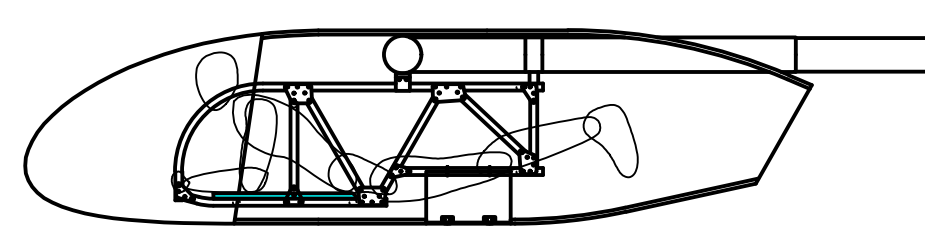
# 東京理科大学 鳥人間サークル鳥科 2018

# Kantawille



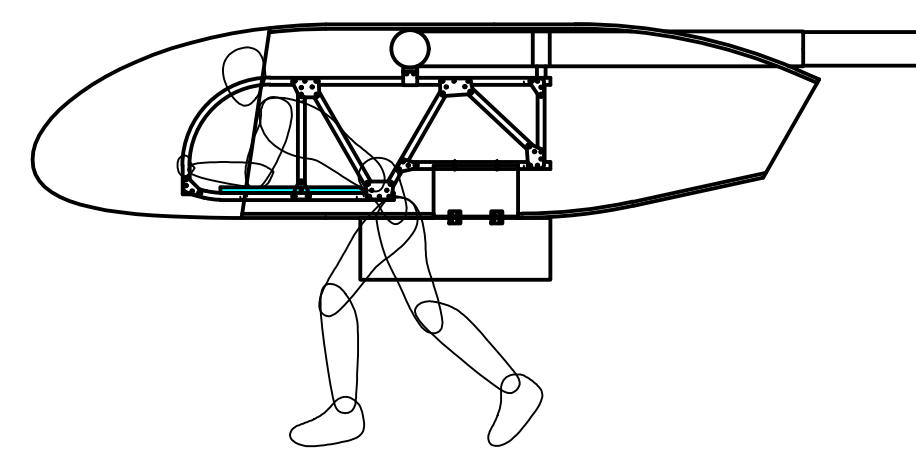
## パイロット姿勢

フライト時



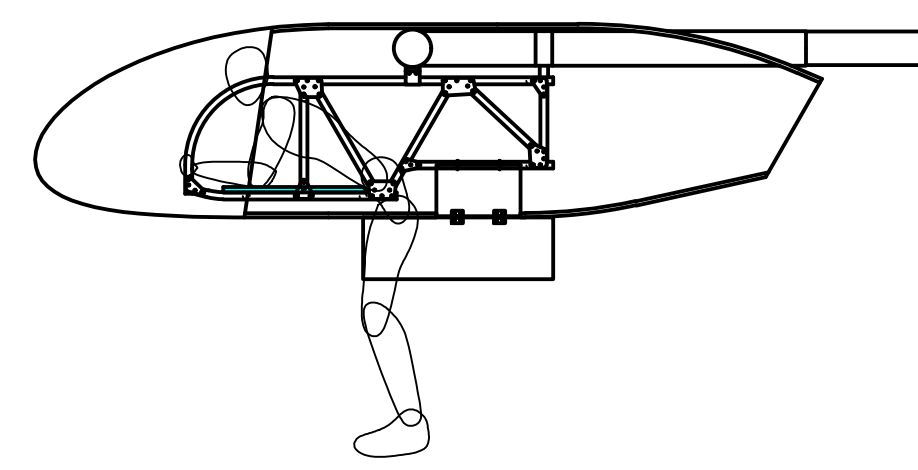
腹と足で体重を支える  
人差し指でジョイスティックを操作  
することでラダーの操作をする

自力での発進時



腕と腹でコックピットを  
押し出すことで機体を  
加速させる

スタンバイ時



腕と肩を使って  
機体を保持する

機体諸元(定常滑空時)				
翼幅	25.8 m	翼型	Eppler205Modified	
全長	5.55 m	翼面積	1.68 m <sup>2</sup>	
空虚重量	46 kg	尾翼容積比	0.38	
全備重量	106 kg	モーメントアーム	3.5 m	
滑空速度	10.6 m/s	取付基準角	0 deg	
重心位置	35%MAC	取付角調整範囲	-2~2 deg	
主翼	翼型	Original1 (DAE21,GOE549ベース)	翼型	SD8020
		Original2 (DAE31,NACA3414ベース)	翼面積	0.91 m <sup>2</sup>
			尾翼容積比	0.0055
			モーメントアーム	3.0 m
	取付角	3.3 deg	操舵角	±8 deg
	翼面荷重	5.5 kg/m <sup>2</sup>	ピッチング	パイロットによる
	翼面積	19.24 m <sup>2</sup>	コントロール	体重移動
翼縦横比	34.6	ヨーイング	ラダー	
平均空力翼弦	805 mm	方法	コントロール (フライバイワイヤ)	

No	品名	材料
①	主翼桁	CFRPパイプ
②	リブ	発泡スチロール
③	縦通材	ヒノキ(4x4, 3x5 mm)
④	翼後縁材	ヒノキ
⑤	尾翼桁	CFRPパイプ
⑥	胴体桁	CFRPパイプ
⑦	フランジ	CFRP ステンレス製M6ボルト
⑧	コックピット構造材	アルミニウム円筒パイプ スタイロフォーム
⑨	カウル	発泡スチロール
⑩	キャノピー	塩化ビニルシート
⑪	ピトー管	アルミニウム円筒パイプ
⑫	前縁材	エスレンシート
⑬	翼外皮	ポリプロピレンフィルム

図名	Kantawille		尺度	1:25	投影法	第一角法
パイロット	機谷 貴太	製図者	吉岡 達也	作図	2018年2月20日	
設計者	高田 混稀【主任】	田邊 雄太	小島 嵩弘	東京理科大学 鳥人間サークル鳥科		